

健康長寿事業 地域と連携

東温 愛媛大が「協働センター」



地域活性化を目指し開所した「愛媛大学
地域協働センター中予東温」

11月7日午後、東温市田窪

愛媛大が設置した「地域協働センター中予東温」の主要活動拠点が、東温市田窪の市農村環境改善センター内に設けられた。7日に

同所で開所式があり、出席した関係者ら約70人が地域課題の解決に向けた連携強化を誓った。地域協働センターの設置

は、同大が地域密着型拠点を県内に展開し、イノベーションや活性化に取り組む「愛媛大学方式」の一環として2016年から設置を進めた。県内3カ所目となる東温拠点の開設には同市

が支援した。同大医学部や附属病院など主要キャンパスと距離が近い強みを生かし、地元と協働しながら健康・長寿分野の創生事業強化のほか、機能的食品や医療機器の開発などに取り組む。

式典では仁科弘重学長が「素晴らしい成果を生み出し、地域活性化に貢献できれば」とあいさつ。センターには同大医学系研究科などから教授ら24

人が参画し、医学部看護学科のインターンシップも実施する。

(森満里子)